

# ACCEPTLIST送信者グループにドメイン「example.com」を追加しました。なぜ動かないの？

## 内容

### 概要

[ACCEPTLIST送信者グループにドメイン「example.com」を追加しました。なぜ動かないの？](#)

### 関連情報

## 概要

このドキュメントでは、ホストアクセステーブル(HAT)のエントリを変更する方法、または問題を解決するためのIPアドレスを追加する方法について説明します。

## ACCEPTLIST送信者グループにドメイン「example.com」を追加しました。なぜ動かないの？

Cisco Eメールセキュリティアプライアンス(ESA)から、ドメインを追加したことがあります *example.com* ACCEPTLIST送信者グループに送信しますが、 *example.com*メッセージは、この送信者グループでは処理されません。

HATはホスト名とIPアドレスを照合し、送信元ドメイン名を照合しないため、HATにドメイン名を追加しただけでは機能しません。ドメインアクセステーブルではなく、ホストアクセステーブルを設定していることを覚えておいてください。

ESAのメールログを見て、ドメインで終わるホスト名が送信者に含まれていることを確認します *example.com*。その場合、HATのエントリを「example.com」から「.example.com」に変更して、「。」を使用します。ドメイン内のデリミタ。

このエントリは、DNS PTRレコードの末尾が *example.com*。

たとえば、これはcluster1.mx1.example.comと同様にmx0.example.comと一致します。

システムは、二重DNSルックアップを実行して、リモートホストのIPアドレスの有効性を取得および検証します。この検証には、接続ホストのIPアドレスに対する逆DNS(PTR)ルックアップが含まれ、その後にPTRルックアップの結果に対する前方DNS(A)ルックアップが続きます。次に、Aルックアップの結果がPTRルックアップの結果と一致することを確認します。結果が一致しない、またはAレコードが存在しない場合、システムはIPアドレスのみを使用してHATエントリをチェックします。

ホスト名が *example.com* IPアドレスをHATに直接追加できます。接続しているメールサーバのIPアドレスは、メールログにも記録されます。

## 関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス : エンドユーザ ガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)